



2020年11月9日

各 位

会 社 名 三井金属鉱業株式会社
代表者名 代表取締役社長 西田 計治
(コード番号：5706 東証第一部)
問合せ先 コーポレートコミュニケーション部長
落合 健司
(TEL 03-5437-8028)

カセロネス銅鉱山の権益譲渡について

当社は、当社が保有するすべてのカセロネス銅鉱山権益について、J X金属株式会社（本社：東京都港区虎ノ門二丁目、社長：村山誠一、以下「J X金属」）に譲渡する事で、J X金属と基本合意致しましたのでお知らせします。

記

1. 概要

J X金属と当社は、2006年にJ X金属と当社との合弁会社であるパンパシフィック・カッパー株式会社（以下「PPC」）による権益取得以来、PPCを通じて、また2020年4月からは銅事業再編によりカセロネス銅鉱山権益をPPCから移管した、ニッポン・カセロネス・リソーシズ株式会社を通じて、カセロネス銅鉱山の開発を進めてまいりました。

今般、権益を譲渡したい当社とJ X金属との間で協議した結果、当社の保有する全てのカセロネス銅鉱山の権益を、2020年度末を目途にJ X金属に譲渡することで、J X金属と基本合意に達しました。

なお、カセロネス銅鉱山事業を除く銅関連事業（銅製品の販売、銅精鉱の購入等）は今後もPPCを通じて運営して参ります。

2. 理由

当社は事業ポートフォリオ最適化の観点から、カセロネス銅鉱山事業の今後の位置づけについて検討してまいりました。その結果、カセロネス銅鉱山事業へ配分している経営資源を当社の他の事業へ投入することが、より企業価値の向上に資するとの結論に達したことから、今回の権益譲渡を実施するものです。

3. 業績への影響

2021年3月期の通期業績への影響については、特別損失として200億円を見込んでおります。なお、この影響については本日開示いたしました2021年3月期通期業績予想に織り込んでおります。

以 上